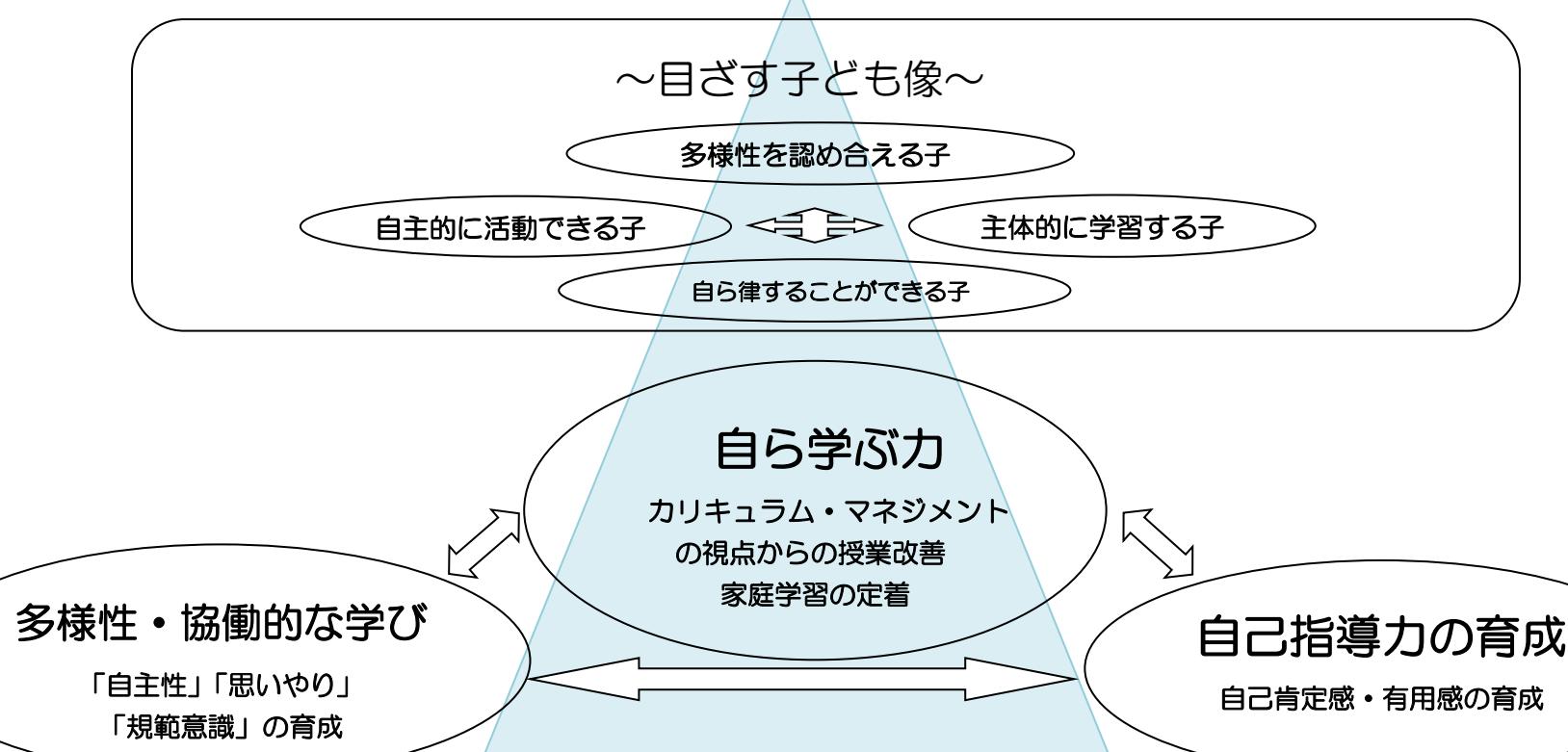


松尾中学ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

小中一貫教育スローガン 『自ら学ぶ力と自己指導力の涵養を目指す松尾中学ブロック』



9年間の教育目標

小中9年間の切れ間のない継続した教育の充実を目指す

小中学校の教職員が協働した連携を図り、9年間を見通した系統的で継続的な教育活動を目指す

学習や生活における「各発達段階でのステップアップ」を目指した、具体的な小中連携に取り組む

学校・家庭・地域が一体となつた教育環境づくりを推進する

各教科

- 基礎基本の定着・課題解決能力をはかる取組
- ・カリキュラムマネジメントの作成
- ・相互の授業参観
- ・学力実態の共有
- ・小中連携英語の推進

道徳・人権教育

- ・授業研究会の実施
- ・研究協議会参加
- ・小中一貫カリキュラムの実施と検討
- ・共通したアンケートの実施と考察

生徒指導

- ・規範意識の育成
- 「松嶽スタンダード」
- あいさつの励行
- 呼名・立腰
- ・授業規範の育成
- 話型

小中合同研修

- ・小中一貫教育部会の全体会
- ・夏季合同研修会

情報交換

- ・学習面・生活面における児童生徒の様子
- ・学級編成資料の作成
- ・小中連絡会
- ・保護者、地域の情報共有
- ・小6の中学体験授業

松尾中学ブロック小中一貫教育各部会

三校校長会

三校校長（校長）：小中一貫全般の企画（必要に応じて実施）

教務部会

【教務・小中一貫主任】

- ・連絡調整・年間計画作成
- ☆5月・10月・11月・1月・2月実施

研究部会

【学力向上・カリキュラムマネジメント】

- 研究主任・道徳主任
- ・教科、道徳、総合的な学習、人権の時間および各領域について
- ☆5月・7月・11月・2月実施 その他は随時

生徒指導部会

【生徒指導主任】

- ・きまりの交流・配慮を要する児童生徒について
- ・学校や地域での生活について
- ☆7月・12月・3月実施

道徳教育主任会

- ・道徳教育年間計画の交流等
- ・道徳学習参観
- ☆随時実施

人権教育主任会

- 人権教育主任
- ・人権教育年間計画の交流等
- ・人権学習参観
- ☆随時実施

育成支援教育主任会

- 総合育成支援教育主任
- ・育成学級及びLD等支援を必要とする児童生徒について
- ☆随時実施

英語教育主任会

- 英語主任・担当者
- ・小中英語教育の連携について
- ・カリキュラムマネジメントの視点からの授業改善
- ☆随時実施

養護教諭会

- ・食育を含む健康教育全般
- ・配慮を要する児童生徒について
- ☆7月・2月実施

軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力

～社会における自らの役割や将来の生き方を考える力、目標を立てて計画的に取り組む態度の育成～

- お互いの個性を尊重し、他者の長所や感情を理解できる、人とともに社会を生きる力
 - 社会規範やマナーなどが守れる、自分を知り律する力
 - 計画を立て、解決策を検討する、課題を見つけ解決する力
 - 夢や希望をつくりあげる力

学年または学年区分ごとにめざす姿

- ・お互いの良さを認め、協力できる子
 - ・自分らしさを大切にする子
 - ・自分の力で解決しようと努力できる子
 - ・目標を立てることができる子
 - ・相手の立場に立って考え方行動できる子
 - ・ルールやマナーを守ることができる子
 - ・多様な方法を考え、主体的に解決できる子
 - ・進んで役割を受けもち、責任を果たそうとする子

小1 (1年) 小2 (2年) 小3 (3年) 小4 (4年) 小5 (5年) 小6 (6年) 中1 (7年) 中2 (8年) 中3 (9年)

取組・活動

■生き方探究パスポート

＜松尾小学校の取組＞　＜嵐山東小学校の取組＞

- ・健康観察での児童呼名　・たてわり活動　・1年生をむかえる会　・6年生を送る会
 - ・松尾フェスティバル　・まつりんぴっく（運動会）　・デジタル図工展
 - ・あらひがスポーツフェスティバル（運動会）　・あらひがスタディーフェスティバル（学習発表会）
 - ・嵐山東ギャラリー（作品展）

〈松尾中学校の取組〉

- ・始業時における生徒呼名
 - ・生徒の発達段階（①教師が生徒の ②仲間同士の ③自分で自分の）に応じた「いいところ探し」を、学校体制で取り組む
 - ・ボランティア活動の募集（校内・地域）

＜中学ブロックとしての取組＞

○教務部会

- ・小中一貫主任として企画・立案
 - ・学校行事の調整
 - ・合同夏季研修会の企画

○研究部会

【学力向上・学力分析・授業改善・カリキュラムマネジメント】

- ・全国学力学習状況調査分析 学習支援プログラムの分析 松尾中学ブロック児童・生徒の学力課題の共有
 - ・授業における「本時の目標（ねらい めあて）」の明確化とその「まとめと振り返り」の徹底及び「話型」の統一
 - ・カリキュラムマネジメントの視点からの「授業改善・学力向上」

・合同夏季研修会の企画 【道徳主任会】（三校道徳教育主任）

- ・小中一貫道徳 重点項目の共有
 - ・年間2回の小中合同道徳授業研修会・研究協議の実施

【英語教育主任会】

- ・『小中一貫教育推進事業』
「カリキュラムマネジメントの視点からの授業改善」の合同研究

【人權教育主任會】

- ・人権教育において小中での指導内容に系統性を持たせるとともに、カリキュラムマネジメントの検討
 - ・小・中学校人権学習授業参観（年間2回） 三校主任会での研究協議

「人權」

- ・年間を通した三校での挨拶運動の実施（統一したポスター【松嵐スタンダード】）を校内・地域に掲示
 - ・自己存在感・自己肯定感の育成：毎朝学活時の呼名
 - ・学習規律：始業時・終業時のあいさつ、立腰（学習時の姿勢 腰骨を立てて背筋を伸ばす）
 - ・生徒会の企画・運営による「オープンスクール」（中学校授業体験・部活動紹介）

○学校運営協議会・地域生徒指導連絡協議会

- ・地域の取組などにより、地域、保護者、児童・生徒との交流を図り、社会体験を広げる取組
 - ・ボランティア活動の充実 地域・社会に貢献し、役に立つことにより自己指導力の向上を図る

学びの約束・ルール

小中一貫教育推進体制

松尾中 小中一貫教育推進組織図



※各部会の役割、取組内容、年間回数などについては『小中一貫教育構想図』に記載しています。

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- ・学校だよりとHPにおいて、中学区ブロックが9年間を通して育てたい力を掲載し、家庭や地域の理解と協力を呼びかける。
- ・小学校の学校運営協議会と中学校の学校運営協議会において、小中一貫した子どもたちに育てたい力を周知し、理解と協力を求めると共に、地域やPTAが連携できることを模索する。
- ・各校の学校評価アンケートにおいて統一したアンケート項目を再考する。